

平成28年 4月6日

水道工事のお知らせ

大阪市 水道局 工務部

南部水道工事センター(今里分室)

時下、ますますご清栄のこととお喜び申しあげます。

平素は、本市水道行政にご理解・ご協力賜り厚く御礼申しあげます。

さて、この度、工事場所周辺地区一帯の給水の円滑化をはかるため、また、経年化が原因となる水道管の破裂・漏水事故を未然に防止するため、耐震性に優れた水道管への布設替え工事を下記のとおり予定しておりますので、お知らせいたします。

工事期間中におきましては、何かとご迷惑をおかけするかと存じますが、安全第一に作業を進めてまいりますので、ご理解・ご協力賜りますようよろしくお願ひ申しあげます。

記

1. 工事名称 平野西枝線 406mm 配水管改良工事 (100mm 配水管布設)

2. 工事場所 東住吉区 杭全3丁目外

3. 工事期間 平成28年4月中旬から平成29年4月30日 (予定)

4. 請負者 (株)もりた 06-6695-0517

現場代理人 勝部 健司 (かつべ けんじ)

5. 連絡先 大阪市水道局工務部南部水道工事センター (今里分室)

配水管工事チーム 担当者: 藤原 英行

TEL06(6972)4136

平野西枝線406mm配水管改良工事(100mm配水管布設) 施工箇所



水は出ているのに なぜ水道工事をするの？



大阪市の水道水は、とても安全で良質な高度浄水処理水です。その水を安定的に皆様のじゃ口までお届けできるよう、古い配水管の入れ替え工事（配水管整備事業）を計画的に進めています。



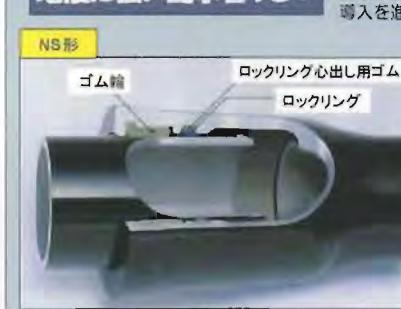
経年管の更新整備

昭和40年ころまでに埋設された古い管を対象に、優先順位に基づいて新しい配水管への入れ替え工事を施工しています。

耐震性強化

経年管の更新整備工事においては、地震に強い配水管（耐震管）を使用し、耐震性強化を進めています。

地震に強い配水管って？



管路の耐震化のポイントは継手にあります。大阪市水道局では、NS形などの耐震継手の導入を進めています。

管と管の継手部分に一定の隙間を設けて、地震時の地盤変動に合わせて伸縮、屈曲する機能を持たせています。さらに継手部が伸びきってしまった場合でも、離脱を防止するようになっています。

また、差し込むだけで接合が完了する（ツッシュオンタイプ）ため、施工も簡単で経済的です。



水道工事は次の手順で行います

試験掘

既設埋設物の位置を確認します
(仮舗装)

配水管埋設

既設管とは別の位置に新しい管を埋設します
(仮舗装)

給水管接合替

新しい管へお客様の給水管を切替えます
(仮舗装)



既設管との連絡工事
(断水)
新管洗浄、消毒

新管と旧管の切替え工事
(断水)

舗装本復旧

(本舗装)

旧管撤去

古い管を掘上げ撤去します
(仮舗装)

仮舗装… 一時的に交通を開放するための舗装
本舗装… すべての埋設工事が終わってから施工される耐久性のある舗装

※一般的な場合ですので、これと変わることがあります



水道工事に対する、みなさまのご理解と
ご協力をお願いいたします